

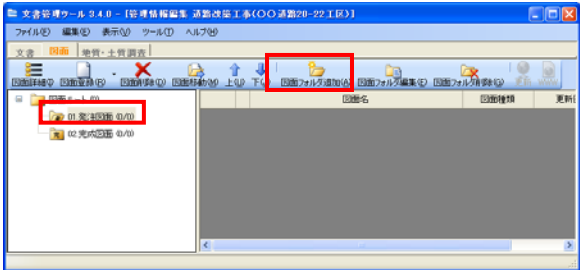
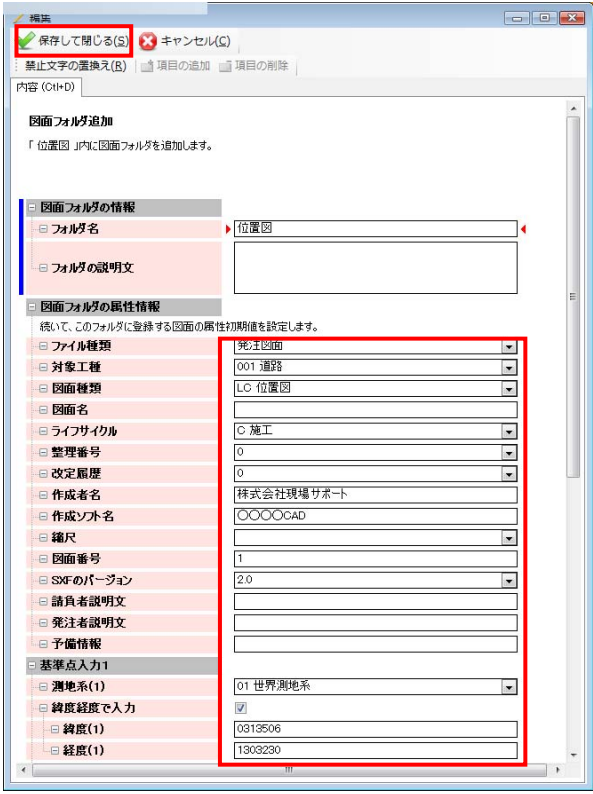
## 図面データを効率よく登録する方法

### (フォルダごとにデータの属性初期値を設定する)

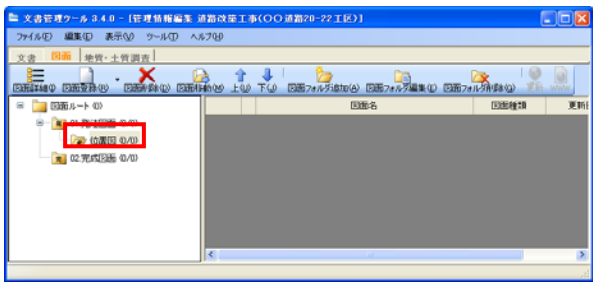
文書管理ツールでは、登録するデータの属性初期値をフォルダに設定することができます。

図面の電子納品では、管理項目で必須項目が多いため、事前にフォルダを作成し、属性初期値を入力することで登録時の入力の手間を省くことができます。

この手順書では、一番効率が良い「図面種類」ごとにフォルダを作成して登録する手順をご説明します。

操作画面	操作方法
	<p>1. 左図のように「文書管理」ツール画面にて、図面タブを表示します。</p> <p>フォルダを選択し、「図面フォルダ追加」ボタンを押します。</p>
	<p>2. 左図のように「図面フォルダ追加」画面が表示されます。</p> <p>図面登録時、同一の情報で問題ない項目を”初期値”として入力します。</p> <p>※図面種類毎にフォルダを作成することでより多くの共通情報を入力することができます。</p> <p>入力後は「保存して閉じる」ボタンで閉じます。</p> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>【初期値として登録が出来る項目】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ファイル種類</li> <li>■対象工種</li> <li>■図面種類</li> <li>■ライフサイクル</li> <li>■整理番号</li> <li>■改定履歴</li> <li>■作成者名</li> <li>■作成ソフト名</li> <li>■SXFバージョン</li> </ul> <p>※図面種類が「位置図」、「平面図」、「一般図」の場合は、基準点情報の入力が必要となります。</p> </div>



操作画面	操作方法
	<p>3. 左図のように、フォルダが追加されます。出来上がったフォルダへ図面登録を行ってください。</p>



入力する初期値については以下を参考にしてください。

【国土交通省 CAD 製図基準(案) 平成 20 年 5 月】より抜粋)

項目名	入力例	プルダウンからの選択	概要
ファイル種類	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発注図面</li> <li>・完成図面</li> </ul>	図面のファイル種類を選択します。
対象工種	-	001 道路	CAD製図基準(案)で対象とする 34 工種と地質を 001～035 の数値で記入する。その他追加工種がある場合は、追加工種を 100～999 の数値を昇順で記入する。 <u>※工種を追加する場合は、電子納品編集ツールから行って下さい。</u>
図面種類	-	LC 位置図	位置図、平面図等を表すアルファベット
ライフサイクル	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S 調査</li> <li>・D 設計</li> <li>・C 施工</li> <li>・M 維持管理</li> </ul>	測量、設計、施工、維持管理の各段階を表す。
整理番号	-	0～9、A～Z	ライフサイクル、図面種類、図面番号をより詳細に区部する必要がある場合に使用する。
改定履歴	-	0～9、A～Z	履歴の表し方は、最初の 0～9 を用い、それ以上の改訂が生じた場合は、A～Y を用いる。最終成果は Z とする。
作成者名	株式会社 ○○○○	-	図面の表題欄に記述する会社名を記入する。
作成ソフト名	CAD Ver. x x	-	図面ファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。
SXF バージョン	2.0	-	SXFVer2.0 以下に対応した CAD ソフトウェアを利用した場合は、「2.0」と記入する。
	3.0	-	SXFVer3.0 以下に対応した CAD ソフトウェアを利用した場合は、「3.0」と記入する。
	3.1	-	SXFVer3.1 以下に対応した CAD ソフトウェアを利用した場合は、「3.1」と記入する。

